

横浜で生まれた2つの絵本をミュージカルに

絵本の登場人物が飛びだす踊りだす歌いだす!

横浜の絵本ミュージカル

# 青い目の人形 赤いくつの絵本

脚本・音楽・演出 Pi坊  
絵本「青い目の人形」「赤い靴」作 松永春



## 「青い目の人形」

1927年1月「世界の平和は子供から」をスローガンに横浜港に届けられた青い目の人形。アメリカのサンディエゴに住むローザは、日本に住む京子にマリヤヌという人形を贈った。京子もミツコという人形を贈り、互いに平和を誓い合う。しかし第二次世界大戦のさ中、兄の剛にマリヤヌを捨てられてしまう。はたして再び会える日は来るのか・・・  
国と国、時代を越えて人形が巻き起こす奇跡と友情の物語。



## 「赤いくつの絵本」

雪子は、山手の教会で暮らす孤児。何をやってもうまくいかない。孤児院の世話役・はま枝からも毎日叱られてばかりだった。そんなある日、フランス山にある靴屋の主人・修造と知り合い、ようやく楽しい毎日を送れるようになったのだが・・・  
赤い靴をはいた女の子が、異人さんと海を渡るまでを描いた愛の物語。

2023年12月12日(火)

入場無料／自由席 13:00開場  
13:30開演

横浜市旭公会堂

横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12 旭区総合庁舎4階

音楽劇団「まっかなプロント」



Pi坊



土屋友紀



空音(SORA)



緒勝涼子



土屋舞喜